別紙1

実施計画書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **共通** | | |
| 事業実施代表者 | 氏 名  役 職  住所電話番号 |  |
| 連絡先及び担当者 | 氏 名  役 職  住所電話番号  E-mail |  |
| 事業の主たる  実施場所 | ＊事業を行う具体的な場所（当該住所、施設名、設置する倉庫名）を記載する。 | |
| 対象設備設置場所の利用用途 | ＊対象拠点でどのような業務を行い、どのような物流を担っているのかを詳細に記入する。 | |
| 間接補助事業を活用する背景・抱える課題 | ＊物流拠点の脱炭素化を進める背景・現在抱えている課題等を記載する。 | |
| 間接補助事業により見込まれる効果 | ＊補助対象設備の導入により、見込まれる効果を記載（どのように脱炭素化に寄与するか） | |
| 事業実施のスケジュール | ＊「事業の内容」に記載した内容に関するスケジュールを記載するとともに、その実現が可能であることの説明を記載 | |
| 導入設備の災害時の活用を行う場合は右記に記入してください | 1. 災害時の供給対象 2. 供給能力（kWhなど） 3. 当該の活用を行う協定締結相手 4. 当該の活用についての周知方法 | |
| 間接補助事業の補助金充当額以外の負担について | ＊補助金によって賄われる部分以外がある場合、間接補助事業の経費のうち補助金によって賄われる部分以外の部分の負担者、負担額及び負担方法について記載 | |
| 間接補助事業に関して生ずる収入金について | ＊間接補助事業に関して生ずる収入金に関する事項がある場合は記載 | |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **【水素を活用する取組】のみ、導入予定の要件について記載** | | |
| 事業の内容 | 1. **水素を活用する取組（取組を行う場合、該当する項目を記載）** | |
| 事業全体の実施計画 | ＊導入する機器（新設/既設含む）の組み合わせと、その組み合わせを選択した理由を記載 |
| 1. **水素製造設備（新設/既設）、②水素購入、③水素貯蔵設備（新設/既設）** | |
| 新設の場合、設置するメーカーおよび機器名  既設の場合、既に導入しているメーカーおよび機器名 |  |
| 水素の調達先・調達方法（製造方式） | ＊水素の供給源（調達先）、オンサイト・オフサイトどちらの製造法か、再エネ電力を使用している場合は供給源の再エネ比率を記載 |
| 製造方法が特定でき、水素1kgまたは水素１Nm³を生成する際に必要なCO2排出量がわかる場合は、記載  （単位：kg-CO2/kg-H2またはkg-CO2/Nm³-H2） | ＊水素製造・運搬時の排出量を記載 |
| 利用用途 | ＊取組みの実施計画を記載 |
| 1. **水素充填設備** | |
| 設置するメーカーおよび機器名 |  |
| 同時充填可能台数 |  |
| 充填能力 | ＊Nm³/h　で記載 |
| **⑤物流業務用FCV車両等** | |
| 転換前の車種（新規導入の場合は記載不要） |  |
| 転換後・新規導入予定の車種 |  |
| 転換後の車種の航続距離 | ＊1回の充填あたり/カタログ値を記載 |
| 転換後の車種の燃費 | ＊水素1kgあたり/カタログ値を記載 |
| 実施場所における従来車両のEV/FCVへの転換台数・転換率（今回の補助対象経費以外のものも含む・新規導入の場合は記載不要） |  |
| 導入車両の運搬目的・運搬内容 | ＊どこからどこへ、何をどの頻度で運ぶのかを詳細に記載（社内での営業車としての活用は補助対象外） |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **【再エネを活用する取組】のみ、導入予定の要件について記載** | | |
| 事業の内容 | **（２）再エネを活用した取組（取組を行う場合、該当する項目を記載）** | |
| **①太陽光発電施設（新設/既設）②再エネ電力の購入** | |
| 新設の場合、設置する太陽光パネルのメーカーおよび機器名  既設の場合、既に導入している太陽光パネルのメーカーおよび機器名  再エネ電力を購入する場合は、その調達先 |  |
| 設置枚数 |  |
| 設置容量（DC/AC） |  |
| 設置形態（屋上・野立て・その他）と電力供給先 |  |
| 年間発電量見込み値（kWh） |  |
| 設置方位・傾斜（傾斜がある場合） | ＊設置方位・傾斜は別添資料にて提出も可 |
| **③大容量蓄電池（新設/既設）**　＊容量設定の妥当性は【蓄電池容量の妥当性を証する資料】にて別途提出 | |
| 新設の場合、設置する蓄電池のメーカーおよび機器名  既設の場合、既に導入している蓄電池のメーカーおよび機器名 |  |
| 利用用途 |  |
| 蓄電容量 |  |
| 蓄電池の台数 |  |
| **④EV充電スタンド（急速/普通）** | |
| 設置するEV充電スタンドのメーカーおよび機器名 |  |
| 出力（kW） |  |
| 本事業でEV導入を行わない場合は、その理由および導入予定スケジュール | ＊理由およびEV導入計画を具体的に記載  ＊既に導入済の場合は、車種および台数を記載の上、別途導入していることを証する資料を提出 |
| **⑤物流業務用EV車両等** | |
| 転換前の車種（新規導入の場合は記載不要） |  |
| 転換後・新規導入の車種 |  |
| 転換後の車種の航続距離 | ＊1回の充填あたり/カタログ値を記載 |
| 転換後の車種の電費 | ＊1kwhあたり/カタログ値を記載 |
| 実施場所における従来車両のEV/FCVへの転換台数・転換率（今回の補助対象経費以外のものも含む・新規導入の場合は記載不要） |  |
| 導入車両の運搬目的・運搬内容 | ＊どこからどこへ、何をどの頻度で運ぶのかを詳細に記載（社内での営業車としての活用は補助対象外） |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **【先進的取組に必要な機器類】のみ、導入予定の要件について記載** | | |
| 事業の内容 | **（３）先進的取組に必要な機器類を活用した取組（取組を行う場合、該当する項目を記載）** | |
| 導入する機器類の名称 | ＊複数ある場合は、すべて記載 |
| 導入台数 | ＊機器類ごとに記載 |
| 利用用途 | ＊取組みの実施計画を記載 |
| 導入により見込まれる効果 | ＊具体的な定量的な効果および期待する効果を記載 |

（注）複数の事業者で共同申請を行う場合は、事業者ごとに作成すること